

第1問 仕訳1組につき4点、計20点

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
問1	売 掛 金	3,240	売 上	3,000
			仮 受 消 費 税	240
問2	新株式申込証拠金	100,000	資 本 金	50,000
			資 本 準 備 金	50,000
	当 座 預 金	100,000	別 段 預 金	100,000
問3	修繕引当金	30,000	未 払 金	80,000
	修 繕 費	50,000		
問4	貸倒引当金	20,000	不 渡 手 形	28,000
	貸 倒 損 失	8,000		
問5	未 収 入 金	98,000	売買目的有価証券	98,000
	有価証券売却損	1,000	有 価 証 券 利 息	1,000

← 10万円×7.3%×50日÷365日=1,000円

第2問 () 1つにつき2点、計20点

仕 訳 日 計 表

平成○年8月10日

8

借 方	元丁	勘定科目	元丁	貸 方
(1,500)		現金		(1,100)
700		売掛金		(600)
(1,000)		受取手形		300
(400)		買掛金		700
400		支払手形		700
		借入金		300
100		未払金		
		売上		(2,000)
(1,600)		仕入		
(5,700)				5,700

総 勘 定 元 帳

受 取 手 形

4

平成○年	摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高
8	1	前 月 繰 越	4,000		借	4,000
	10	仕 訳 日 計 表	700		〃	4,700
	〃	〃	300		〃	5,000
	〃	〃		300	〃	4,700

売 掛 金 元 帳

A 商店

平成○年	摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高
8	1	前 月 繰 越	2,000		借	2,000
	10	入 金 伝 票		300	〃	1,700
	〃	振 替 伝 票	700		〃	2,400
	〃	〃		300	〃	(2,100)

買 掛 金 元 帳
B 商 店

平成○年		摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高
8	1	前 月 繰 越	省略		3,000	貸	3,000
	10	出 金 伝 票		(400)		〃	2,600
	〃	振 替 伝 票			700	〃	3,300

伝票の仕訳は以下のとおりです。

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額	
N0101	現 金	300	売 掛 金	300	← 売掛金元帳残高欄 2,000 円－1,700 円
N0102	現 金	300	受 取 手 形	300	← 受取手形勘定の貸方
N0103	現 金	600	売 上	600	
N0104	現 金	300	借 入 金	300	← 仕訳日計表より
N0201	買 掛 金	400	現 金	400	← 買掛金元帳残高欄 3,000 円－2,600 円
N0202	支 払 手 形	400	現 金	400	
N0203	仕 入	200	現 金	200	
N0204	未 払 金	100	現 金	100	← 仕訳日計表より
N0301	仕 入	700	買 掛 金	700	← 買掛金元帳の振替伝票金額
N0302	売 掛 金	700	売 上	700	
N0303	受 取 手 形	700	売 上	700	
N0304	仕 入	700	支 払 手 形	700	← 仕訳日計表より
N0305	受 取 手 形	300	売 掛 金	300	← 受取手形勘定の残高欄 5,000 円－4,700 円

第3問 () 1つにつき2点、計20点

精 算 表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	42,000		20,000				(62,000)	
受取手形	20,000						20,000	
売掛金	40,000						40,000	
売買目的有価証券	7,000		1,000				(8,000)	
繰越商品	20,000		36,000	20,000			(28,000)	
				6,000				
				2,000				
仮払消費税	10,000			10,000				
前払費用	12,000			4,000			8,000	
建物	200,000						200,000	
備品	150,000						150,000	
のれん	90,000			10,000			80,000	
買掛金		48,000		20,000				68,000
未払費用		1,000	1,000	1,000				(1,000)
仮受消費税		12,000	12,000					
借入金		27,600						27,600
貸倒引当金		1,000		200				(1,200)
建物減価償却累計額		9,000		10,000				19,000
資本金		388,800						388,800
繰越利益剰余金		18,000						18,000
売上		250,000				250,000		
仕入	120,000		20,000	36,000	(106,000)			
			2,000					
給料	42,000				42,000			
支払利息	2,400		5,000	1,000	6,400			
	755,400	755,400						
貸倒引当金繰入			200		200			
棚卸減耗損			6,000		(6,000)			
商品評価損			2,000	2,000				
有価証券評価損益				1,000		1,000		
減価償却費			20,000		20,000			
のれん償却			10,000		(10,000)			
備品減価償却累計額				10,000				10,000
未払消費税				(2,000)				2,000
当期純利益					(60,400)			60,400
			135,200	135,200	251,000	251,000	596,000	596,000

【決算整理仕訳】

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額	
1	時間外預入のため、仕訳不要。				
2	当 座 預 金	20,000	買 掛 金	20,000	
3	仮 受 消 費 税	12,000	仮 払 消 費 税	10,000	
			未 払 消 費 税	2,000	
4	仕 入	20,000	繰 越 商 品	20,000	
	繰 越 商 品	36,000	仕 入	36,000	
	棚 卸 減 耗 損	6,000	繰 越 商 品	8,000	← (120 個－100 個)×300 円＝棚卸減耗損
	商 品 評 価 損	2,000			← (300 円－280 円)×100 個＝商品評価損
	仕 入	2,000	商 品 評 価 損	2,000	
5	売買目的有価証券	1,000	有価証券評価損益	1,000	
6	の れ ん 償 却	10,000	の れ ん	10,000	← 90,000 円÷9 年
7	減 価 償 却 費	10,000	建物減価償却累計額	10,000	← 200,000 円÷20 年
	減 価 償 却 費	10,000	備品減価償却累計額	10,000	← 150,000 円×20%×4 ヲ月÷12 ヲ月
8	貸倒引当金繰入	200	貸 倒 引 当 金	200	← (20,000 円＋40,000 円)×2%－1,000 円
9	支 払 利 息	4,000	前 払 費 用	4,000	← 12,000 円÷12 ヲ月×4 ヲ月
10	未 払 費 用	1,000	支 払 利 息	1,000	
	支 払 利 息	1,000	未 払 費 用	1,000	

第 4 問 () 1 つにつき 2 点、計 20 点

製造原価報告書

(単位：千円)

I 直接材料費

月初棚卸高	(20,000)	
当月仕入高	(60,000)	
合 計	80,000	
月末棚卸高	30,000	(50,000)

II 直接労務費

(4,000)

III 製造間接費

間接材料費	(7,000)	
間接労務費	(4,500)	
電力料金	2,000	
保険料	1,200	
減価償却費	12,000	
水道料金	1,000	
合 計	27,700	
製造間接費配賦差異	24,500	3,200
当月製造費用		57,200
月初仕掛品原価		50,000
合 計		107,200
月末仕掛品原価		60,000
当月製品製造原価		(47,200)

損益計算書

(単位：千円)

I	売上高		70,000
II	売上原価		
	月初製品有高	40,000	
	当月製品製造原価	(47,200)	
	合 計	87,200	
	月末製品有高	50,000	
	原価差異	(24,500)	(61,700)
	売上総利益		8,300

～以下、省略～

直接材料費(素材)

20,000千円+60,000千円-30,000千円=50,000千円

間接材料費(補修材)

5,000千円+8,000千円-6,000千円=7,000千円

直接工賃金

直接労務費：@1,000円×4,000時間=4,000千円

間接労務費：@1,000円×(400時間+100時間)=500千円

間接工賃金

3,000円+2,000円-1,000円=4,000千円

配賦差異

4,000千円×80%-27,700千円=△24,500千円(借方差異)

第5問 () 1つにつき4点、計20点

仕掛品

前月繰越	90,000	製品	(350,000)
直接材料費	(75,000)	次月繰越	80,000
直接労務費	(115,000)		
製造間接費	(150,000)		
	430,000		430,000

売上原価 = (520,000) 円

201：月初製品有高となる。

202：2/12～2/28 分が月初仕掛品有高となる。

302：製品次月繰越有高となる。

303：月末仕掛品有高となる。